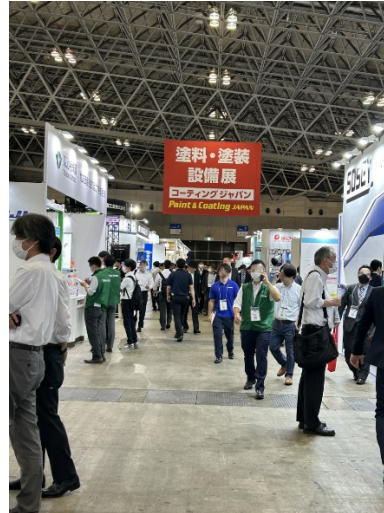


第14回 高機能素材 Week の塗料・塗装設備展（コーティング ジャパン）レポート

今年も幕張メッセにおいて、第14回の高機能素材Week 東京（同時開催：第33回 ファインテック ジャパン、第23回 Photonix）が10月4日～6日で開催されました。その中で第6回 塗料・塗装設備展（コーティング ジャパン）は構成展示会（同時開催：フィルムテック ジャパン、プラスチック ジャパン、メタル ジャパン、セラミックス ジャパン、接着・接合 EXPO、サステイナブル マテリアル展）のひとつとして開催され、コーティングジャパンとしては、来場者数が昨年より多いという印象でしたが、全体としての来場者数は、主催者発表によると3展示会の合計で43,663名（1日目12,056名、2日目15,126名、3日目16,481名）で、新型コロナウイルス感染症が当年5月8日に5類に移行したこともあり来場者数の増加が期待されたが、2022年開催時の44,172名より若干減であるものの同等といえる動員数にとどまりました。



コーティング ジャパン全景



コーティング ジャパン メイン通路

コーティング ジャパンについては、当協同組合からの出展社は、関西ペイント(株)、(株)ケツト科学研究所が単独出展され、大日本塗料(株)（フィルムテック ジャパンでも出展）、久保孝ペイント(株)、中国塗料(株)の3社が(一社)日本塗料工業会（J PMA）のブース内で出展されました。

関連団体の出展は、前出の(一社)日本塗料工業会（コーティングジャパンの共催団体）は、昨年よりブースを拡大し来場者へのアピール度を増していました。ブース内には出展企業（日本ペイント(株)、大日本塗料(株)、中国塗料(株)、水谷ペイント(株)、久保孝ペイント(株)）がスペースを拡大し展示していました。ブース内には、コーティングコンソーシアム（C o C o : 日本塗料工業会、国際工業塗装高度化推進会議、日本塗装機械工業会）のパネル展示も用意されていました。

また、日本塗装機械工業会（CEMA）、(一社)国際工業塗装高度化推進会議（I P C O）、塗料報知新聞社が共同でブースを構えて出展されました。その他の塗料メーカーとしては、オキツモ(株)、イサム塗料(株)が独自に小間を構えて出展されていました。



関西ペイント



ケツト科学研究所



日本塗料工業会



日本塗料工業会



CoCo展示パネル



CEMA、IPCO、塗料報知新聞社

セミナーについては、基調講演のひとつとして日本ペイントコーポレートソリューションズ(株)の河野氏、松下氏が、「日本ペイントグループのサステナビリティとLCAの取り組み」と題して講演されました。また、展示会場内でのセミナースペースでは、CEMA、IPCOに加えて、JIPMAがセミナーを担当し、開催3日間に17のセミナーを行い、来場者に向けて情報発信を行いました。当組合のメンバーによるセミナーとしては、IPCOのセミナー枠に粉体塗料の廃塗料を溶鉱炉のフォーミング材の原料として活用することで、産廃として埋め立てとなるところがケミカルリサイクルとして、製鋼副資材へと生まれ変わる事例報告を(株)大瀧商店の大瀧氏に講演いただきました。

10月4日(水)	10月5日(木)	10月6日(金)
11:00-11:45 エアミックスのロボティック回転塗装による少量多品種対応の自動化 サメス(株) 丹野栄一	11:45~12:30 日本塗料工業会の取組み ~「日本の塗料工業2023」~ 日本塗料工業会 清水慶司	11:00-11:30 エア漏れ検査で省エネ・コスト削減~見えないエア漏れを見える化・損失金額を数値化~ 協和機工(株) 三家本輝男
12:00-12:45 「Rの技術」と「塗装コスト計算アプリ」のご紹介 タクボエンジニアリング(株) 布施昌純	12:45~13:30 久保孝ペイントの環境負荷低減に貢献する製品のご紹介 久保孝ペイント(株) 永田翔悟/南亜由美	11:45-12:30 LCA(Scope3)にコミットできるアオイのバイオマスチューブ~アオイのバイオマスチューブが選ばれる理由~ (株)アオイ 村上和彦
13:00-13:45 新技術による生産性向上と環境負荷軽減 ~ベル型高塗着塗装機RMB26~ CFTランズバーク(株) 吉澤誠貴	13:45~14:30 水性2液型樹脂、カビの付かない塗料 カビ面処理剤 水谷ペイント(株) 水谷勉	12:45-13:15 エネルギーコストを半減する「高圧熱風乾燥炉」 (有)シーティーカカハタ 高畑和幸
14:00-14:45 デジタルツインとオフラインプログラミングによるロボット簡単ティーチ 川崎重工業(株) 大島崇	14:45~15:30 木質建材用バイオマスUV硬化塗料 中国塗料(株) 西山裕輝朗	13:30-14:15 色の数値化・デジタル化によるサステナビリティの実現 エックスライト社 馬屋原修
15:00-15:45 エレクトロスプレー技術とシステムにより目指すカーボンニュートラル アネスト岩田(株) 倉澤二千翔	15:45~16:30 塗料・塗装業界とSDGs ~コーティング・コンソーシアム~ 日本塗料工業会 児島與志夫	14:30~15:00 廃粉体塗料の新たなリサイクル方法のご提案 (株)大瀧商店 大瀧吉宏
16:00-16:45 粉体・溶剤System Solution ~Smart Lab. 提供~ パーカーエンジニアリング(株) 岩城周		15:15-16:00 CO2排出量算定の可視化と実例 長瀬産業(株) 成田昇

今回の展示会場内のセミナー場所は、昨年に比べ通路を歩く来場者からもプロジェクターの投影が見え、J P M A、CEMA、I P C Oのブースからも見通せる好位置に在ったことで、全体としては聴講者が増える結果となりました。ただ聴講者数にカウントされていない通路からの立ち見の来場者も多数おられたので実質の来場者は、昨年より大幅アップとなったと考えられ各講演の露出度も上がっており効果的に実施できたと考えます。

個人的な考えですが、来場者は生産性向上策、品質向上策、環境負荷低減策等の探索を目的に展示会に来場されます。塗料業界各団体・企業がコンサルを目的とした塗料塗装の総合インフォメーション窓口を開設することで、単に会場を回遊するのではなく、まず窓口で相談した上で目的のブースで深掘する体制が取れば、需要創出の一助となると考えています。

来年の開催会期もすでに決まっており、以下の通りとなっています。

関西展：2024年5月8日（水）～10日（金） 会場：インテックス大阪

東京展：2024年10月29日（火）～31日（木） 会場：幕張メッセ

当組合としてもI P C O他関係団体と協力し、当組合員より講演いただきコーティングジャパンの場を有効活用いただければと思います。

日本パウダーコーティング協同組合 専務理事 立花敏行

日本パウダーコーティング協同組合活動状況

着任後この一年間あっという間でしたが、抜けも多く皆様にはご迷惑をお掛けしているところです。上半期の活動は以下の通りです。今後ともご支援ご指導のほど宜しくお願いいたします。

事務局 立花敏行

組合の活動状況（4月～10月）

<組合関係>

- 4月14日 会計監査の実施
- 19日 理事会（決算に関する件：総会資料の確認）の開催
- 5月15日 第27回通常総会の開催（@第一ホテル東京 ルミエールの間）
総会懇親会の開催（第一ホテル東京 ルミエールの間）
- 7月19日 パウダーコーティング誌第1回編集委員会（@旭サナック(株)東京支店）
- 7月20日 東京支部幹事会開催
- 9月14日 理事会開催（@札幌グランドホテル）
- 10月31日 パウダーコーティング誌第2回編集委員会（Z o o m開催）

<関係団体>

- 4月19日 I P C O理事会及び合同会議出席
- 5月 8日 クオリコート執行委員会対応
- 29日 クオリコート執行委員会対応
- 6月 1日 日本エルピーガス機器検査協会訪問（審査登録運営委員会委員について）
- 21日 I P C O合同会議出席
- 30日 日本エルピー額機器検査協会 I S O審査センター（審査運営委員会出席）
- 7月12日 I P C O総会対応
- 8月 9日 I P C O合同会議出席
- 9月14日 日本工業塗装協同組合連合会通常総会及び懇親会出席（@名古屋マリオット）
- 9月19日 I P C O理事会出席（@Z o o m開催）
- 10月 6日 コーティングジャパン I P C Oセミナー（組合員の参加：(株)大瀧商店）
- 11日 I P C O合同会議出席
- 10月12日 C E M Aシンポジウム参加

<粉体塗装研究会>

- 4月 7日 粉体塗装研究会第1回セミナー実施（ハイブリット開催）
- 6月13日 粉体塗装研究会第2回セミナー実施（ハイブリット開催）
- 9月22日 粉体塗装研究会第3回セミナー実施（Z o o m開催）

<その他>

- 6月15日 社労士との打ち合わせ1（内部規定の整備検討開始）
- 28日 法務局港出張所（法人役員変更登記の相談）
- 7月13日 社労士との打ち合わせ2（内部規定の整備検討）
- 7月28日 (株)アック社本修氏お別れ会対応
- 8月10日 社労士との打ち合わせ3（内部規定の整備検討）

今後の予定（11月～5月の間に予定されているイベント）

<組合関係>

- 12月04日 東京支部支部会開催（場所：未定）
- 1月26日 理事会の開催
新年賀詞交歓会開催（@第一ホテル東京 ルミエールの間）
- 4月12日 会計監査予定（事務局案）
- 4月17日 理事会開催予定（決算前の理事会）
- 5月21日 第28回通常総会及び懇親会開催予定

<関係団体>

- 11月17日 CEMA交流会出席予定
- 2月14日 IPCO合同会議出席予定
- 4月10日 IPCO合同会議出席予定

以上

表紙解説

表紙絵画：小島輝夫

表紙写真

「秋色のハケ岳」

秋も深まる 11 月初旬に山麓撮影に出かけた。山麓からのハケ岳の展望場所は沢山あるが、紅葉と山が一体となって見えるのは数少ない。

ここはハケ岳高原道路の高原大橋から撮影した紅葉と新雪のハケ岳「赤岳」2899 メートルの秋の風景です。

パウダーコーティング

ISSN 1346-6739

2023 年 11 月 30 日 Vol.23 No.3

発行所：日本パウダーコーティング協同組合(JAPCA)

東京都港区芝 5-31-16 YCC ビル 9F

TEL: 03-3451-8555 FAX: 03-3451-9155

URL: <http://www.powder-coating.or.jp>

制作：パウダーコーティング誌 制作部

©2023 日本パウダーコーティング協同組合

本誌に記載されたすべての記事内容について、日本パウダーコーティング協同組合の許可なく転載・複写することを禁じる。

パウダーコーティング ISSN 1346-6739
二〇二三年十一月三十日 Vol.23 No.3
定価 二〇〇〇円

発行：日本パウダーコーティング協同組合 (JAPCA)
東京都港区芝五丁目一六 YCCビル
制作：パウダーコーティング誌制作部